

## 本家継承者の住宅に係る提案基準チェックリスト

項目	摘要	適否	添付図書	提出指示	提出確認
除外区域	○次の区域等に位置しないこと ①災害危険区域 ②地すべり防止区域 ③急傾斜地崩壊危険区域④土砂災害警戒区域（土砂災害特別警戒区域）⑤浸水被害防止区域 ⑥浸水想定区域 ⑦農用地区域 ⑧甲種農地/第一種農地等 ⑨自然公園法の特別地域 ⑩緑地環境保全地域 ⑪保安林/保安林予定森林/保安施設地区 ⑫その他市長が認める土地の区域				
	○除外区域から除く区域：許可基準第3条第2項のいずれかに該当①（ ）②（ ）③（ ）		◎許可基準第3条第2項に適合することが確認できる図書		
本家者の適格性	①本家者の住居の位置 ・市街化調整区域内		◎本家者の住居の位置図（縮尺1/2,500）		
	②線引前からの居住 ・線引時の本家者：_____続柄：_____ 昭・平_____年____月____日から居住 ・現在の本家者：_____続柄：_____ 昭・平_____年____月____日から居住		◎本家世帯全員の住民票		
申請地の妥当性	④次のいずれかに該当 (1)本家者が線引き前所有 ・線引時期：_____年____月____日 ・線引時所有者：_____続柄_____ 昭・平_____年____月____日取得(売買・相続・他) ・現在の所有者：_____続柄_____ 昭・平・令_____年____月____日取得(売買・相続・他) (2)本家継承者の住宅による土地（本家世帯の既存敷地内。やむを得ない場合は、必要最小限の隣接地可）		◎申請地の土地登記簿謄本 ◎位置図 ・本家及び申請地の位置		
	⑤申請者勤務地との合理的な位置関係 （本市又は隣接市町以外の土地に居住している場合）		○申請者世帯全員の就業証明等 （勤務先を証するもの、理由書へ記載）		
	⑥原則165㎡以上、④(2)で隣接地を含む場合は計500㎡以下 ・ $165\text{㎡} \leq \text{_____}\text{㎡}$ ・隣接地を含む場合： $165\text{㎡} \leq \text{_____}\text{㎡} \leq 500\text{㎡}$ ※敷地分割する本家の敷地についても165㎡以上		◎敷地求積図		
申請者の適格性	⑦本家者が居住している住宅を継承することが確実である者 ・申請者：_____ ・続柄：_____		◎戸籍謄本（本家者と申請者の続柄の確認） ◎承継申立書 ○その他の事実を証するもの		
	⑧過去に同様の申請がない				
予定建築物の妥当性	⑨自己用住宅としてふさわしい規模等 ・建ぺい率：_____％ ・最高の高さ：_____m		◎各階平面図（各面積の記入） ◎立面図（高さの記入）		
	⑩兼用住宅の場合（許可基準第19条に適合）		◎事業計画書		
新規住宅の必要性	⑪新規住宅を必要とする合理的理由 （本家者世帯及び申請者世帯が、住宅の建築に 適当な市街化区域の土地又は住宅としての利用に 適当な建築物を有していないこと）		◎理由書 ◎申請者世帯全員の住民票（続柄の確認） ◎申請者世帯全員の固定資産評価証明 ◎本家世帯全員の固定資産評価証明 ○借家証明（賃貸借契約書でも可） ◎申請者世帯・本家者等世帯の保有地等の位置図（建物含む） ○その他必要とする理由等を証するもの		

凡例 ◎必要とする書類 ○場合により要する書類